

【SRA Holdings】Special Mail (No.201) 2021 年 11 月

(株)SRA ホールディングス代表取締役社長の鹿島です。

本日、2022年3月期第2四半期決算を発表しました。

併せて、「決算付属資料」、「2021年10月 月次売上高速報」も発表しました。

今回の発表の要点は下記のとおりです。詳細は、発表資料をご覧ください。

<発表資料> <https://www.sra-hd.co.jp/>

〔2021年3月期 第2四半期業績(連結)前年同期比〕

■売上高=0.6%の減収

■収益=「粗利益」(+3.5%)、「営業利益」(+10.1%)、「経常利益」(+22.7%)、
「四半期純利益」(+62.2%)のいずれもが増益

◎売上高:190億38百万円(0.6%減)

- ・開発事業(0.1%増):大学向けが増加したものの、ハードメーカー(SIer)向けが減少
- ・運用・構築事業(0.3%減):大学向けは堅調だったものの、企業向けが減少
- ・販売事業(1.8%減):(株)AIT及び(株)SRAの機器販売は増加したものの、海外子会社が減少

◎粗利益:46億26百万円(3.5%増) 粗利益率:24.3%(前年同期23.3%)

◎販売管理費:22億38百万円(2.6%減)

◎営業利益:23億88百万円(10.1%増) 営業利益率:12.55%(前年同期11.3%)

◎経常利益:26億22百万円(22.7%増) 経常利益率:13.78%(前年同期11.2%)

◎四半期純利益:16億89百万円(62.2%増)

〔2021年10月 月次売上高〕

(株)SRA=単月・累計ともに前年比増加。堅調に推移

(株)AIT=9月累計で減少幅は縮めたものの、単月・累計ともに前年比減少

国内子会社=単月・累計ともに前年比増加。堅調に推移

海外子会社=単月・累計ともに前年比減少。一部でコロナと半導体不足の影響が継続

<発表資料> https://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/index_2021.html

第2四半期の業績につきましては、前年同期比で売上高は0.6%の減収とほぼ横ばいという結果になりましたが、高収益ビジネスへのシフトにより、粗利益および粗利益率が向上しました。また、営業利益、経常利益、四半期純利益も増益となりました。今後もグループ一丸となり、受注・売上の確保・拡大を目指すと共に、さらなる収益性向上にも努めてまいります。皆様には引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。